

NPCマリンフォーム (残置型枠ブロック)

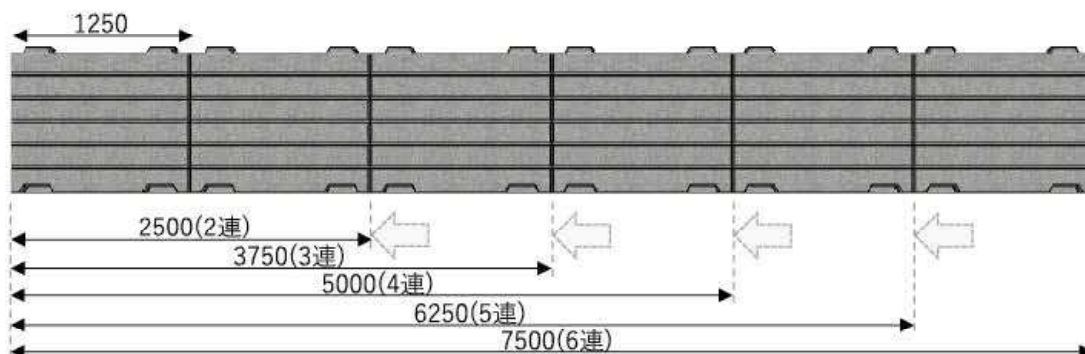
概要

老朽化対策、地震・津波対策、波高など環境条件の変化に応じた強靱化対策など、漁港施設の長寿命化のための工法として水中コンクリートによる腹付け工が実施されるに当たり、工事の安全性と施工性の向上を図るために開発した工法です。
NPCマリンフォーム(残置型枠ブロック)は、従来工法の鋼製型枠(シャタリング)に比べて、作業環境の改善と工期短縮が図れます。

特長

1. 施工性の向上

- ・据え付け場所、作業ヤード、利用可能な重機のスペックに応じて、最適個数のブロックを現場で連結し効率的に施工することができます。
- ・最大6個を連結して施工できるため、水中作業の省力化が可能となります。



2. 安全性の向上

- ・ブロックの据付は、1段毎の施工が可能で、閉鎖環境下での作業が解消されます。
- ・開放空間での作業が可能となり、非常時の退避行動が取りやすくなります。

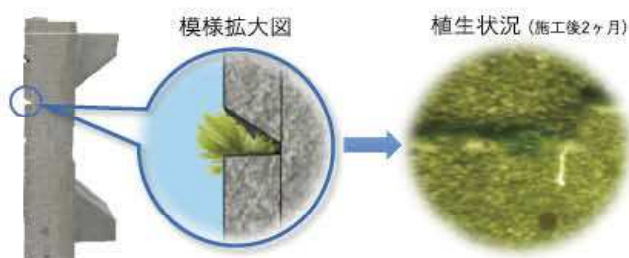


3. 多彩なラインナップ

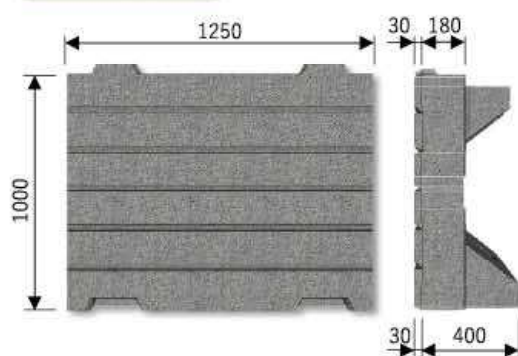
- ・標準ブロック、根石ブロックの他にコーナー用、天端用、延長調整用、妻用があり、多様なニーズに対応できます。

4. 生態系の回復

- ・海藻など多様な生物の生育場の創出が期待されます。



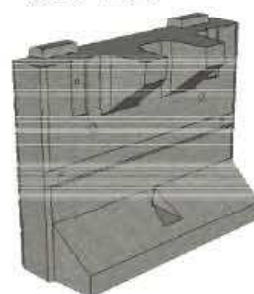
製品規格



・標準ブロック



・根石ブロック

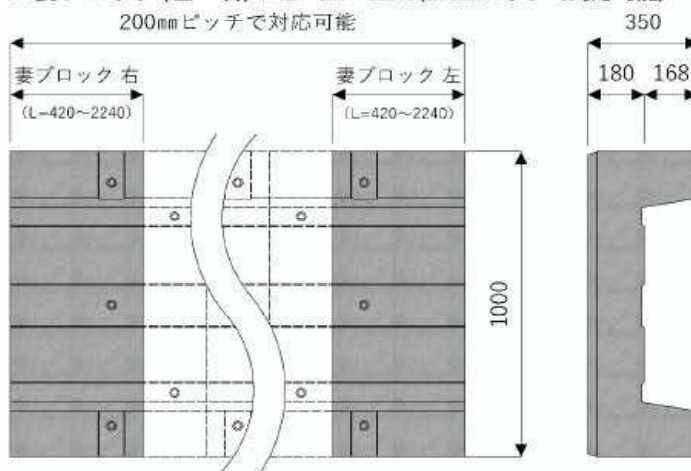


■規格寸法表

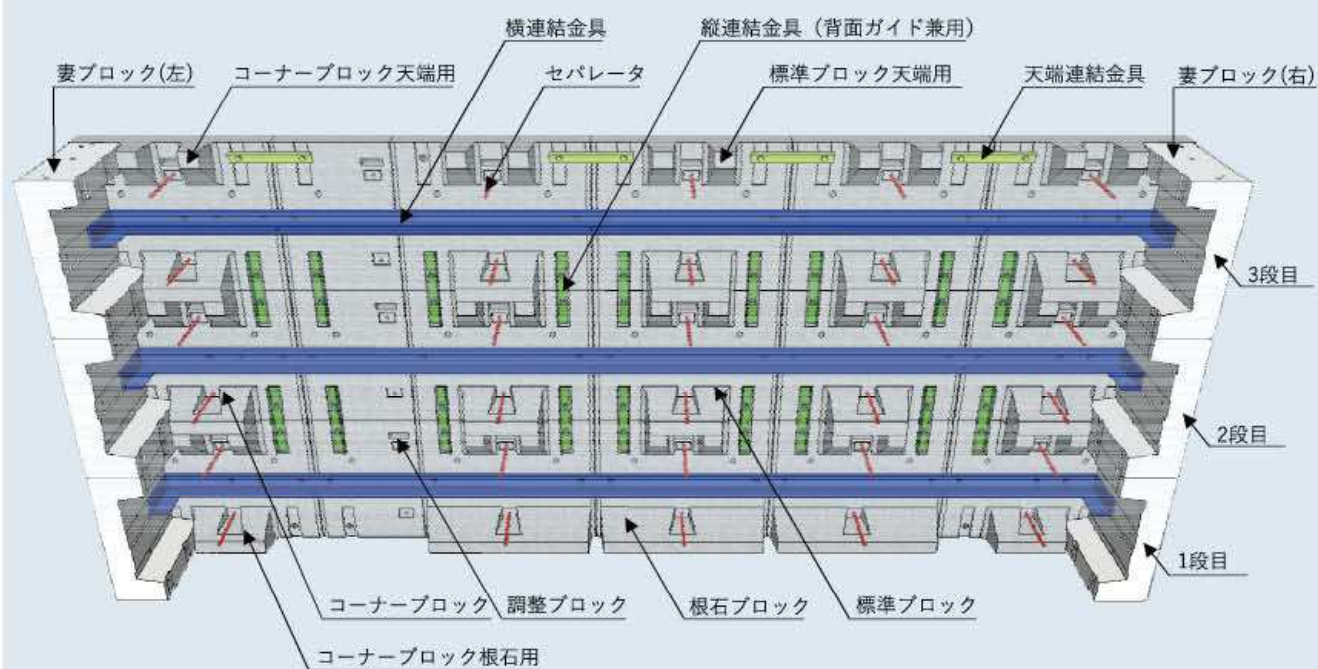
呼び名	寸法(mm)	参考質量(kg)
標準ブロック	1250×1000×430	624
標準ブロック 天端用	1250×1000×430	620
根石ブロック	1250×1000×430	680
コーナーブロック	1250×1000×430	624
コーナーブロック 天端用	1250×1000×430	620
コーナーブロック 根石用	1250×1000×430	628
調整ブロック750	750×1000×210	328
調整ブロック500	500×1000×210	218

※吊金具は専用吊金具1セットを使用します。

■妻ブロック(左・右) ※L=420~2240(200mmピッチで対応可能)
200mmピッチで対応可能

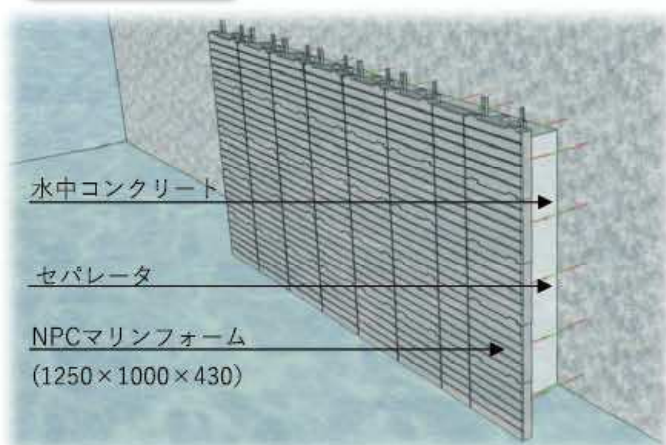


参考配置図

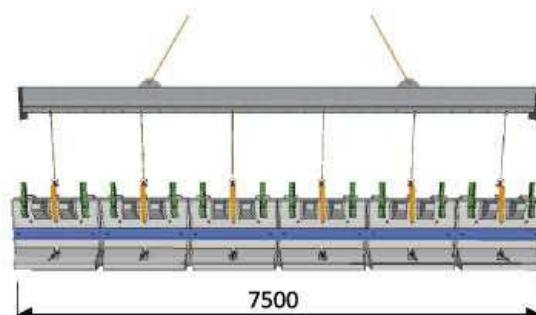


NPCマリンフォーム

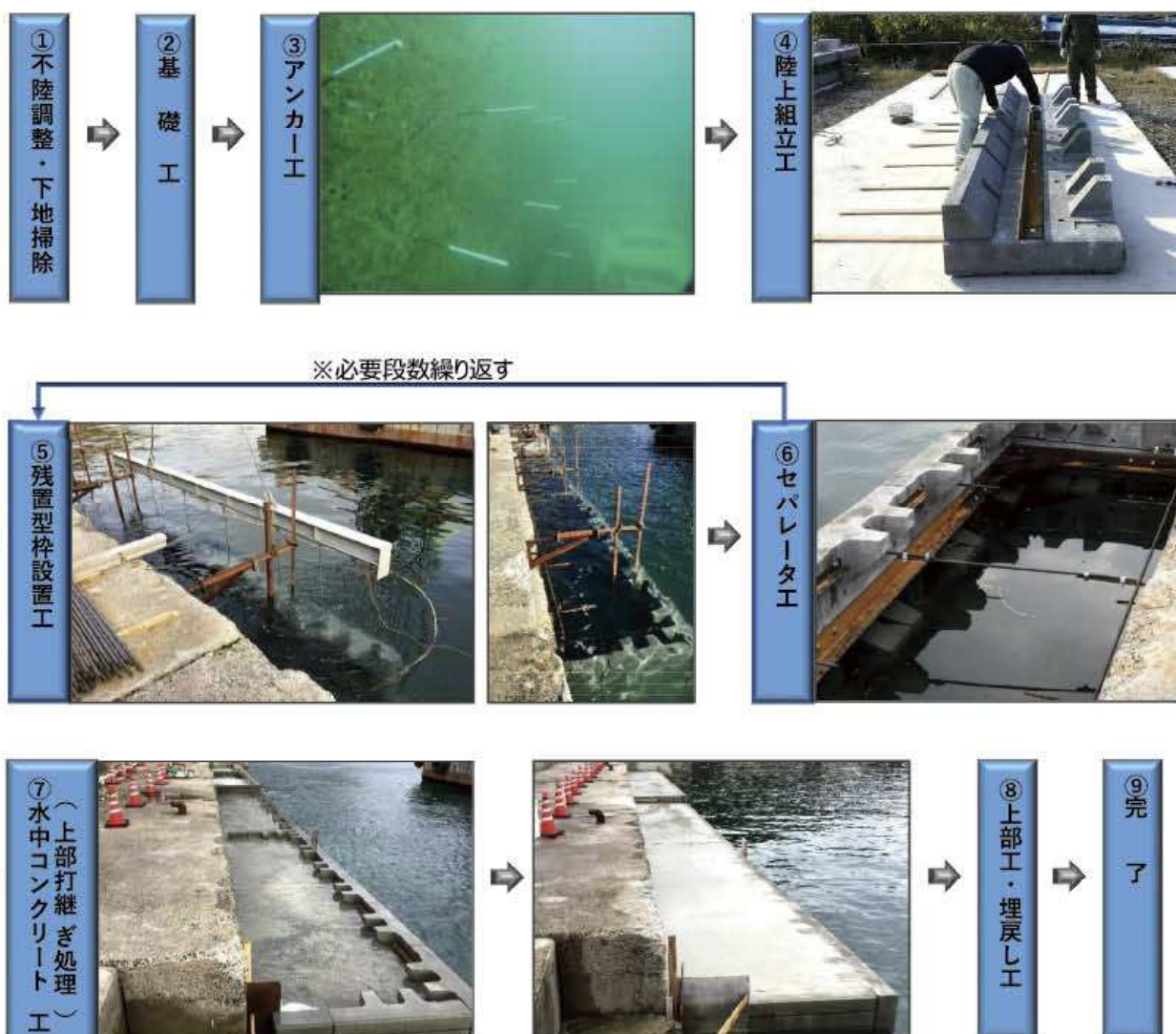
参考断面図



■専用吊金具（最大6連結 約4t）



施工手順



施工実績

恵曇地区（恵曇漁港） 水産物供給基盤機能保全事業 北沖防波堤工事（その2）

